

令和 7 年度  
東京都病院診療情報デジタル推進事業  
(電子カルテシステム導入)

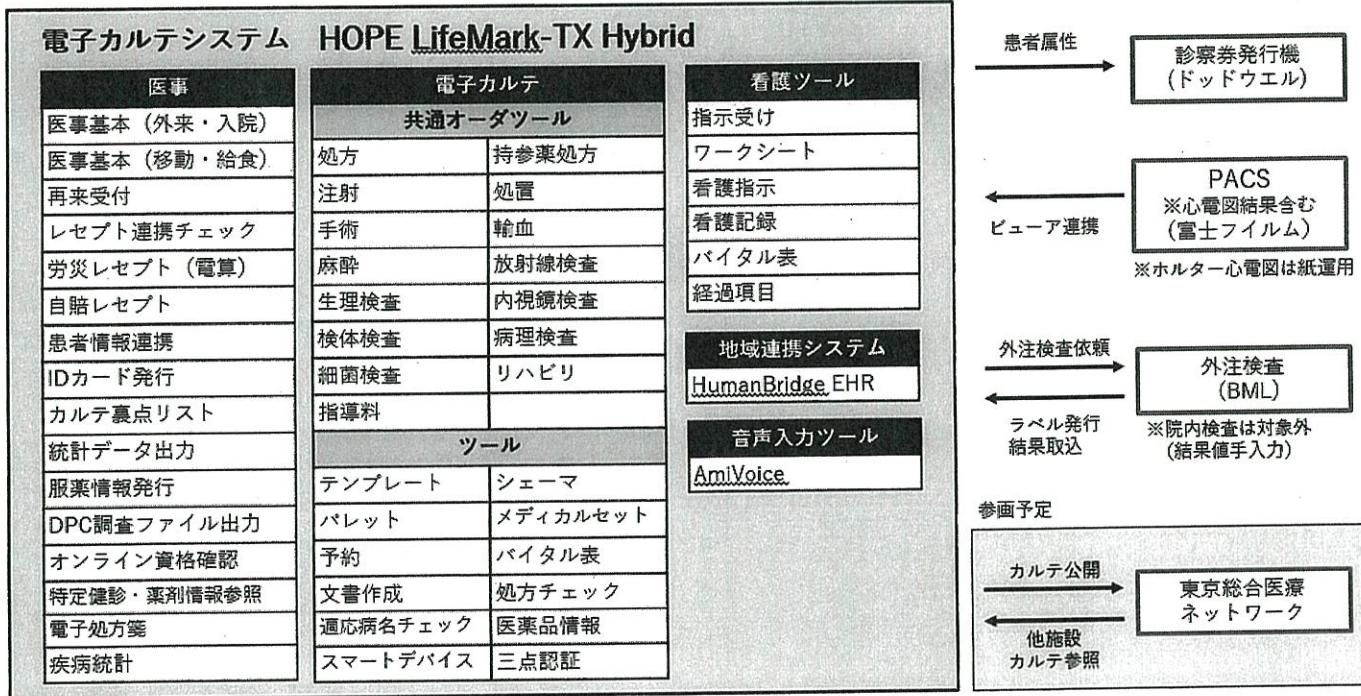
入札仕様書

医療法人社団叡宥会 安田病院

## 1. 導入対象システム

- (1) 電子カルテシステム
- (2) 医事会計システム
- (3) 診察券発行機(ドッドウエル ビー・エム・エス)との接続
- (4) 既存PACS(富士フィルム)との接続
- (5) 外注検査センター(BML)との検査依頼出力、検査結果取込、ラベル発行連携
- (6) 地域連携システム(HumanBridge EHR)

## 2. 電子カルテシステム全体概要図



## 3. 電子カルテシステム稼働時期

令和6年5月1日（予定）

#### 4. 物品名及び構成内訳

##### 4. 1 ソフトウェア

電子カルテシステム

##### 4. 2 ハードウェア

###### (1) サーバ 各一式

・電子カルテシステムサーバ 一式

###### (2) 周辺機器

・電子カルテ端末(デスクトップタイプ)	20台
・電子カルテ端末(ノートタイプ)	10台
・ページプリンタ(A4モノクロ)	17台
・ページプリンタ(A4カラー)	1台
・スキヤナ(A4)	5台
・ラベルプリンタ	8台
・バーコードリーダ	9台
・ネットワーク機器関連	一式
・音声認識マイク	3台
・iPad	11台
・診察券発行機	1台

#### 4. 3 要求仕様

次頁以降を参照

#### 5. 保守

##### 5. 1 日常サポート

日常業務におけるトラブル解決の支援ならびに原因調査を行うこと。

リモートメンテナンスにおける遠隔操作、もしくは電話・FAX・Eメールにて対処方法の連絡を行い、問題解決にあたること。

##### 5. 2 サポート時間帯

下記時間帯の日常保守サポートを必須とする。

【通常時】

9:00－19:00(月～金) 9:00－17:30(月末・月初の土曜)

【緊急時】

上記時間帯以外の緊急時には連絡の取れる問合せ先が用意されていること。

項目番号	大分類	中分類	小分類	要求仕様
1	カルテ機能	セキュリティ		利用者ID、パスワードによる個人認証が可能なこと。
2		セキュリティ		利用者ごとに、カルテデータへのアクセス権限を更新、参照設定が可能なこと。
3		セキュリティ		カルテデータへアクセスしたログを記録可能なこと。
4		セキュリティ		印刷物を出力したログを記録可能なこと。
5		患者基本情報		患者番号、氏名、年齢、生年月日、性別、既往歴、アレルギー、患者顔写真の表示が可能なこと。
6		患者基本情報		他医療機関での入院履歴の登録が可能なこと。
7		患者基本情報		紹介状や診断書の発行と履歴(版数)管理が患者単位に可能なこと。
8		患者基本情報		前回来院日、初診算定日が表示可能なこと。
9		患者基本情報		他医療機関への紹介情報、他医療機関からの紹介情報を管理することが可能なこと
10		患者基本情報	家族情報	電話番号等で患者の家族を検索／関連付けが可能なこと。
11		患者基本情報	家族情報	家族情報から自動的に血縁図が作成可能なこと。
12		患者基本情報	家族情報	家族の病名、来院歴およびカルテの内容を参照可能なこと。
13		患者基本情報	経過項目管理	血圧、体温等の医療機関独自の経過項目が登録可能なこと。
14		患者基本情報	経過項目管理	上記で設定した経過項目は、グラフ表示と印刷が素早く可能であること。
15		患者基本情報	経過項目管理	テンプレート等の簡便な入力ツールを利用しての入力が可能なこと。
16		患者基本情報	プロブレムリスト	問題点(プロブレム)の登録／表示が可能なこと。
17		患者基本情報	病名登録	カルテに記載する病名を入力することが可能なこと(略称指定、ワープロ入力)。
18		患者基本情報	病名登録	病名マスタの検索が可能なこと(読み／名称／ICD10)。
19		患者基本情報	病名登録	頻繁に使用する病名を予め登録することが可能であること。
20		患者基本情報	病名登録	「症状経過」欄への転記が可能なこと。
21		患者基本情報	病名登録	処方・検査・処置などのデータから適応病名を表示し、そこから病名入力が可能なこと。
22		患者基本情報	病名登録	病名検索や病歴一覧で病名マスタのレセプト電算コードの設定状況が確認可能なこと。
23		患者基本情報	病名登録	病名をワープロ入力する過程で、病名マスタと部分一致した場合、その病名候補を表示し、選択入力が可能なこと
24		カルテ作成	患者選択	窓口で受付をした患者の一覧表示が可能なこと。
25		カルテ作成	患者選択	患者番号入力により患者を選択することができる。
26		カルテ作成	患者選択	氏名フリガナ、生年月日、性別により患者を検索(絞り込み)して一覧表示することができる。
27		カルテ作成	患者選択	「一時保存」状態にある患者の一覧表示が可能のこと。
28		カルテ作成	患者選択	担当医師、診療科の条件を指定して一覧表示が可能なこと。
29		カルテ作成	カルテナビゲータ	診療歴(受診歴)の一覧表示が可能なこと。
30		カルテ作成	カルテナビゲータ	一覧から選択した過去カルテ、検査結果が表示可能なこと。
31		カルテ作成	カルテナビゲータ	カルテに貼付したマーカー(付箋)の一覧表示が可能なこと。
32		カルテ作成	カルテナビゲータ	一覧から選択したマーカー(付箋)のカルテ表示が可能なこと。

33	カルテ作成	ファイル管理	カルテに各種ファイル(WORLD文書等)をリンク可能なこと。
34	カルテ作成	ファイル管理	添付ファイルを対応されたアプリケーションで表示可能なこと。
35	カルテ作成	入力	キーボードからフリー入力が可能なこと。
36	カルテ作成	入力	入力した文字列の修飾(色、サイズ、フォント、スタイル)が可能なこと。
37	カルテ作成	入力	語句や文章を登録してユーザ専用の辞書が作成可能なこと。
38	カルテ作成	入力	コンボボックス、リストボックス、チェックボックス等による選択方式の入力支援ツールを有していること。
39	カルテ作成	入力	入力項目、画面レイアウト等は、医療機関ごとにカスタマイズが可能なこと。
40	カルテ作成	入力	テンプレートに別のテンプレートを呼び出すボタンが設定可能なこと。
41	カルテ作成	入力	テンプレート作成が可能なこと。
42	カルテ作成	入力	専用編集ツールによる患部、所見コメントの簡易入力およびフリーペイントが可能なこと。
43	カルテ作成	入力	患部を表現するスタンプの登録が可能なこと。
44	カルテ作成	入力	診療行為をグループ化したセット形式での入力が可能なこと。
45	カルテ作成	入力	セットマスターはカルテ入力中に登録／変更が可能なこと。
46	カルテ作成	入力	略称コード指定による診療行為の入力およびワープロコメント入力が可能なこと。
47	カルテ作成	入力	入力する点数マスターの検索が可能なこと(カナ／名称／薬効)。
48	カルテ作成	入力	後発医薬品の検索が可能なこと
49	カルテ作成	入力	医薬品の取り違え事故を防止する為に、検索に必要な文字数の最低文字数設定が可能なこと。
50	カルテ作成	入力	前回の診療内容全て、または処方等のみのコピーが可能なこと。
51	カルテ作成	入力	特定の剤または明細を選択してのドラッグ＆ドロップによるコピーが可能なこと(複数行選択可能)。
52	カルテ作成	入力	次回診療内容を予め登録し、診察時にカルテへの展開が可能なこと。
53	カルテ作成	入力	入力中の患者を終了せずに、他の患者カルテのマルチジョブ機能が対応可能なこと。
54	カルテ作成	入力	極量、投薬日数等の投薬基本チェックが可能なこと。
55	カルテ作成	入力	患者の年齢等(小児／妊婦等)に合わせた警告メッセージの表示が可能なこと。
56	カルテ作成	入力	薬の相互作用、配合禁忌、適応病名、禁忌病名のチェックが可能なこと。
57	カルテ作成	入力	食物アレルギー、薬物アレルギーとのチェックが可能なこと
58	カルテ作成	入力	「処置／処方」欄に入力されたデータの算定点数が表示可能なこと。
59	カルテ作成	入力	カルテ2号紙に参照画像を貼り付け可能なこと(BMP/JPEG)。
60	カルテ作成	入力	検査結果参照画面で選択した検査結果をカルテへ貼り付け可能なこと。
61	カルテ作成	入力	患者サマリの作成が可能なこと。
62	カルテ作成	入力	患者情報や「症状／経過」欄の情報取得が可能なこと。
63	カルテ作成	参照	オーダー情報をカレンダー形式で参照可能なこと。
64	カルテ作成	印刷	カルテ2号紙の印刷が可能なこと。
65	カルテ作成	印刷	院内／院外処方箋を発行可能なこと。

66		カルテ作成	印刷	指示せんを発行可能なこと。
67		カルテ作成	書状作成	書状はMicrosoft WordやEXCELを利用した文書作成が使用可能なこと。
68		カルテ作成	書状作成	書状作成時に患者情報、保険情報、病名並びに紹介先情報を読み可能なこと。
69		カルテ作成	書状作成	書状新規作成時に処置・処方欄の明細の自動転記が可能なこと。
70		カルテ作成	書状作成	雛型文書は利用者独自に登録可能なこと。
71		カルテ作成	書状作成	カルテの内容をコピー＆ペーストで参照入力可能なこと。
72		カルテ作成	書状作成	発行済みの書状をプレビュー表示可能なこと。
73		カルテ作成	入力	記載したカルテの仮保存を行う際に使用する、保存モードを有すること。
74		カルテ作成	入力	上記とは別に、修正履歴が版数管理される確定保存のモードを有すること。
75		カルテ作成	入力	一覧表示より患者を選択し指示内容の確認および実施入力が可能なこと。
76		カルテ作成	入力	一覧表示では日付、診療科、オーダ種別、実施／未実施などの条件で絞込みが可能なこと。
77		カルテ作成	モニタリング	モニタリング画面からカルテ表示および入力・保存が可能なこと。
78		カルテ作成	モニタリング	モニタリング画面から指示箋の印刷が可能なこと。
79		カルテ作成	検索	入力済のカルテから条件(患者基本情報／病名／ICD10分類／任意の文字列等)に該当する患者またはカルテが検索可能なこと。
80		カルテ作成	検索	検索した患者のカルテを参照可能なこと。
81		カルテ全検索業務	検索	検索された患者のみを対象として、新たな条件での検索が可能なこと(絞り込み検索)。
82		カルテ作成	入力	画像ファイル(BMP/JPEG)から参照画像を取り込み可能なこと。
83		カルテ作成	入力	スキャナ、デジタルカメラから参照画像を直接取り込み可能なこと。
84		カルテ作成	入力	取り込んだ参照画像を専用編集ツールで編集可能なこと(コメント入力等)。
85		カルテ作成	入力	作成したオーダに対する、算定可能な指導料を表示できること。
86		カルテ作成	入力	同一患者に対して、同時に診療記録が作成可能なこと。
87		カルテ作成	入力	患者の体重に合わせた処方薬の成分量を換算して表示可能なこと。
88		カルテ作成	検査	検査結果参照が可能なこと。
89		カルテ作成	検査	検査結果の時系列表示が可能なこと。
90		カルテ作成	検査	利用者が指定した検査項目のグラフ表示が可能なこと。
91		カルテ作成	検査	表示した時系列データやグラフの印刷が可能なこと。
92		検査結果入力・取込業務	検査	電子データによる検査依頼、結果の受信が可能なこと(※MEDISフォーマットに準拠)。
93		カルテ作成	予約	再診予約の予約枠管理が可能なこと。
94		カルテ作成	予約	患者選択画面で再診予約患者の確認が可能なこと。
95		カルテ作成	予約	患者単位や日付単位で予約状況の確認が可能なこと。
96		カルテ作成	成長曲線	小児の身長、体重、頭団の値を元に成長曲線の表示が可能なこと。
97		カルテ作成	検査	検査結果グラフと指示歴を同一画面上に並列表示可能なこと。
98		カルテ作成	スマートデバイス	スマートデバイスを使用してカルテ参照／入力が可能なこと。
99		カルテ作成	予定	指示歴画面より、予定情報を入力可能なこと。

100		カルテ作成	モニタリング	スマートデバイスを使用して、モニタリング情報の確認、実施が可能なこと。
101		カルテ作成	入力	入力した処方を、一般名に変換できること。
102		カルテ作成	入力	以前入力した剤情報から簡単にオーダを作成できること。
103		カルテ作成	入力	入力した処方の薬品情報を参照できること。
104		カルテ作成	入力	音声入力システムにて入力ができること。
105		入院	カルテ	入院カルテの記載ができること
106		入院	バイタル表	バイタルの登録、移動給食、食事箋の発行ができること。
107		他社連携	画像システム連携	カルテ作成画面から対象患者の画像システムのビューアーが表示できること。
108		他	コミュニケーション	院内職員間の連絡用として使用する簡易メール機能を有していること。
109		他	コミュニケーション	診察時の備忘録、他の医師への伝言等を患者ごとに登録しておき、次回診察時に表示可能なこと。
110		他	地域連携	地域連携機能(HumanBridge連携機能またはSS-MIX2標準化ストレージ出力機能)を有していること。

